

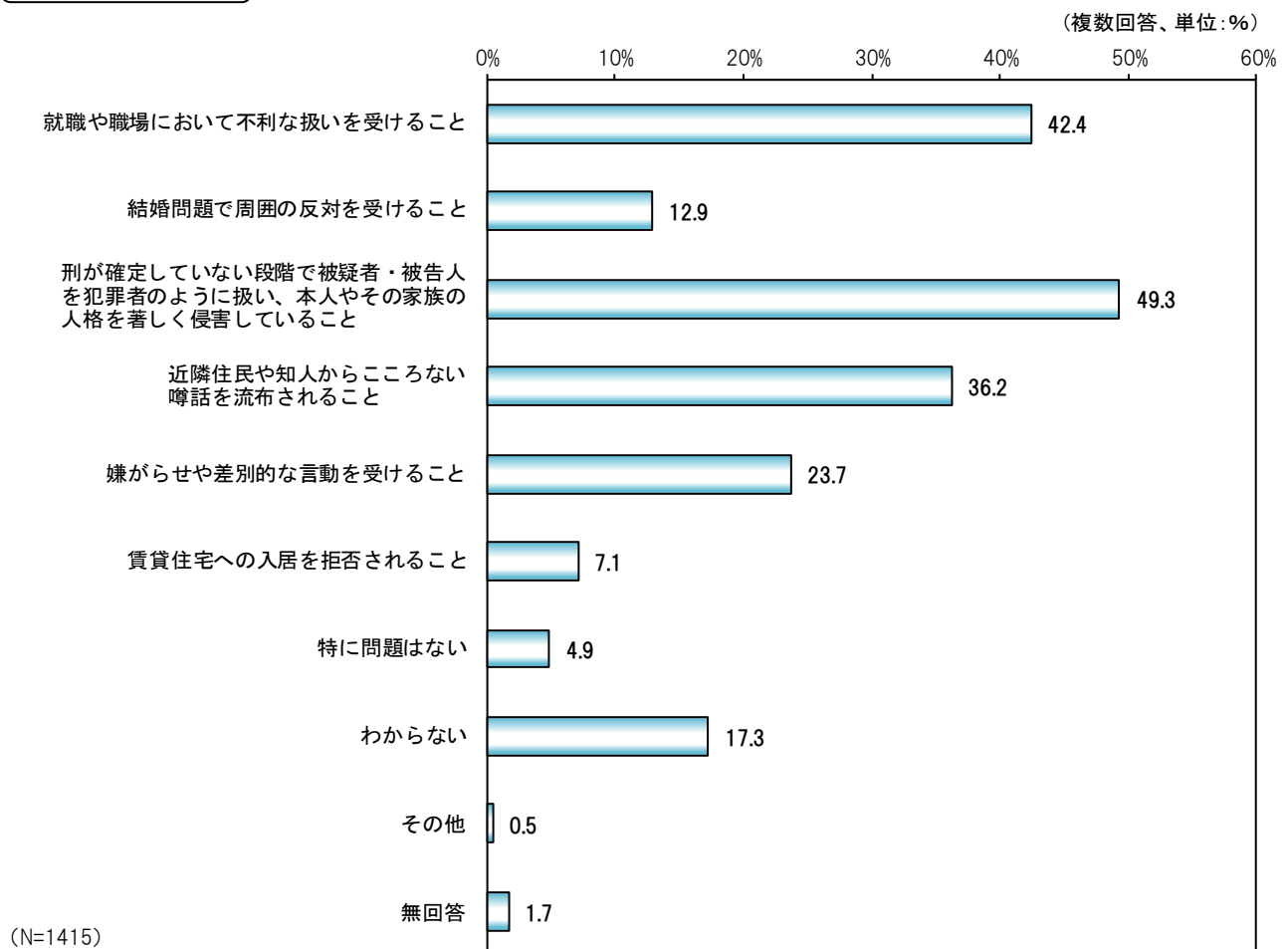
### 13. 刑事手続きに関わりをもった人の人権について

#### 問30 刑事手続きに関わりをもった人に関する人権上の問題点

あなたは、刑事手続きに関わりをもった人(刑務所などを出所した人や被疑者、被告人など)の人権問題について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。次の中から選んでください。(〇は3つまで)

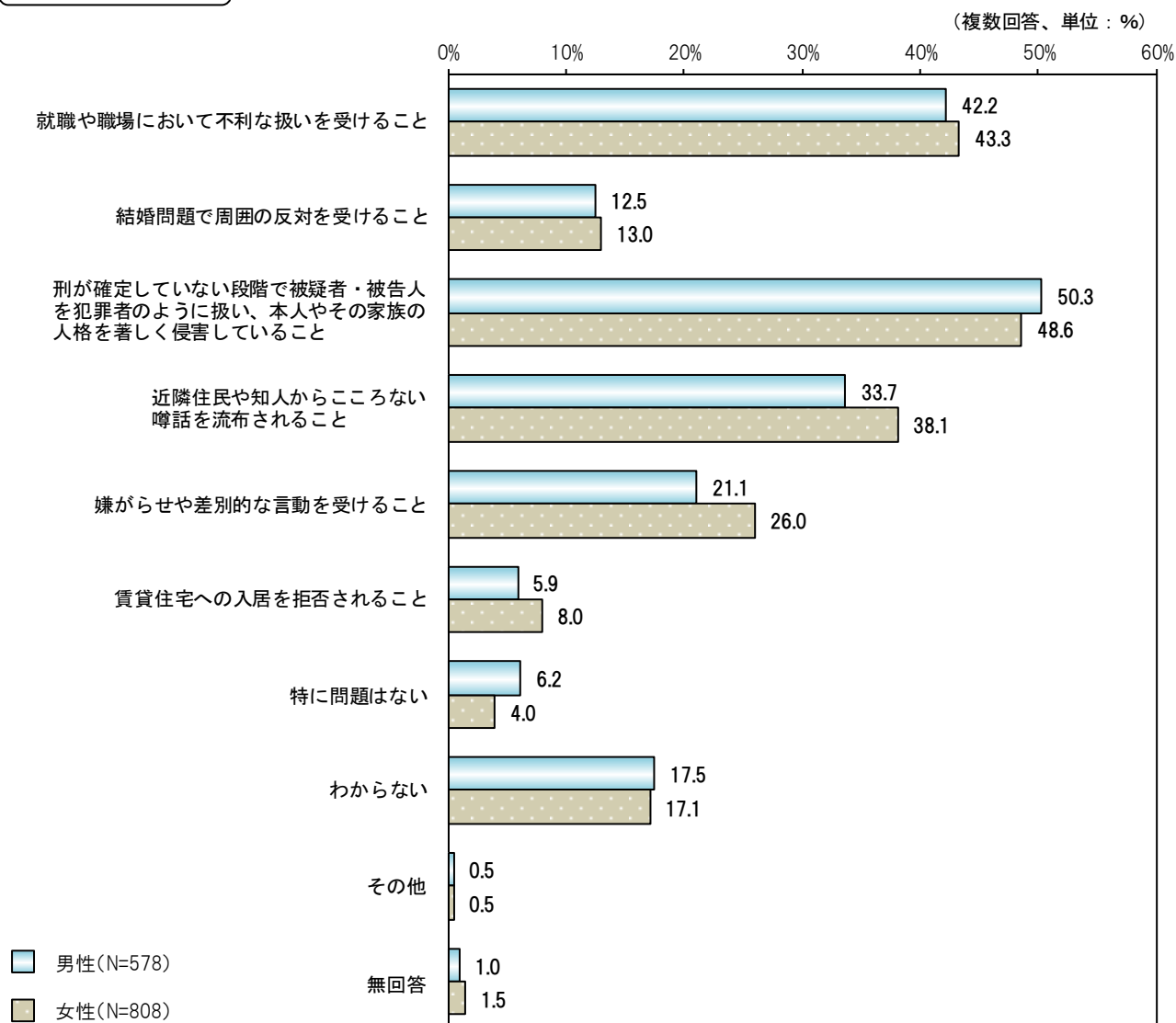
1. 就職や職場において不利な扱いを受けること
2. 結婚問題で周囲の反対を受けること
3. 刑が確定していない段階で被疑者・被告人を犯罪者のように扱い、本人やその家族の人格を著しく侵害していること
4. 近隣住民や知人からこころない噂話を流布されること
5. 嫌がらせや差別的な言動を受けること
6. 賃貸住宅への入居を拒否されること
7. 特に問題はない
8. わからない
9. その他 ( )

#### 全体集計



「刑が確定していない段階で被疑者・被告人を犯罪者のように扱い、本人やその家族の人格を著しく侵害していること」の割合が49.3%と最も高く、次いで「就職や職場において不利な扱いを受けること」が42.4%、「近隣住民や知人からこころない噂話を流布されること」が36.2%となっている。

## 性別集計

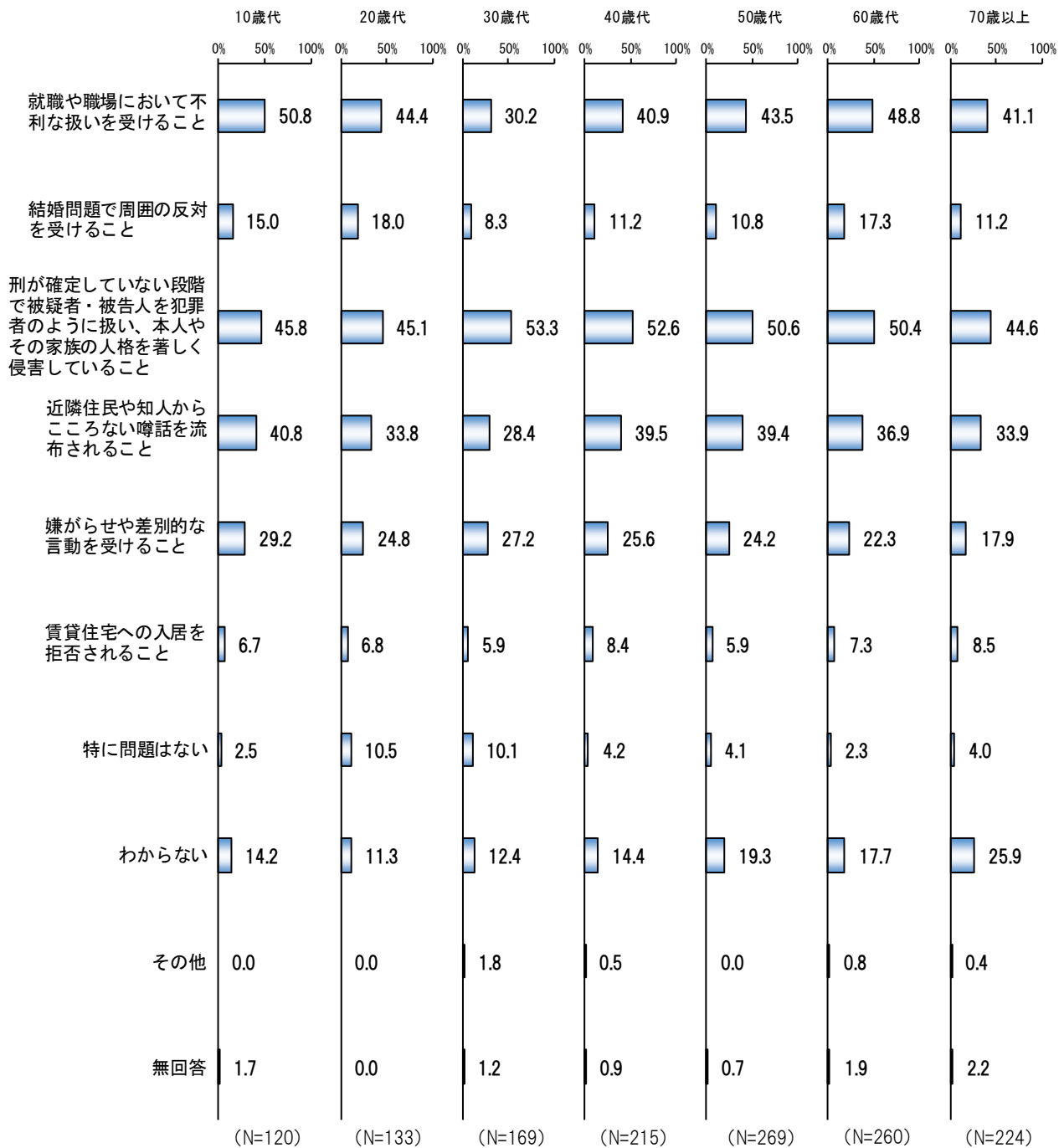


性別で見ると、男女ともに「刑が確定していない段階で被疑者・被告人を犯罪者のように扱い、本人やその家族の人格を著しく侵害していること」の割合が最も高く、次いで「就職や職場において不利な扱いを受けること」、「近隣住民や知人からこころない噂話を流布されること」の順となっている。

「嫌がらせや差別的な言動を受けること」が最も男女差が大きく、男性（21.1%）よりも女性（26.0%）の方が4.9ポイント高くなっている。

## 年齢別集計

(複数回答、単位: %)



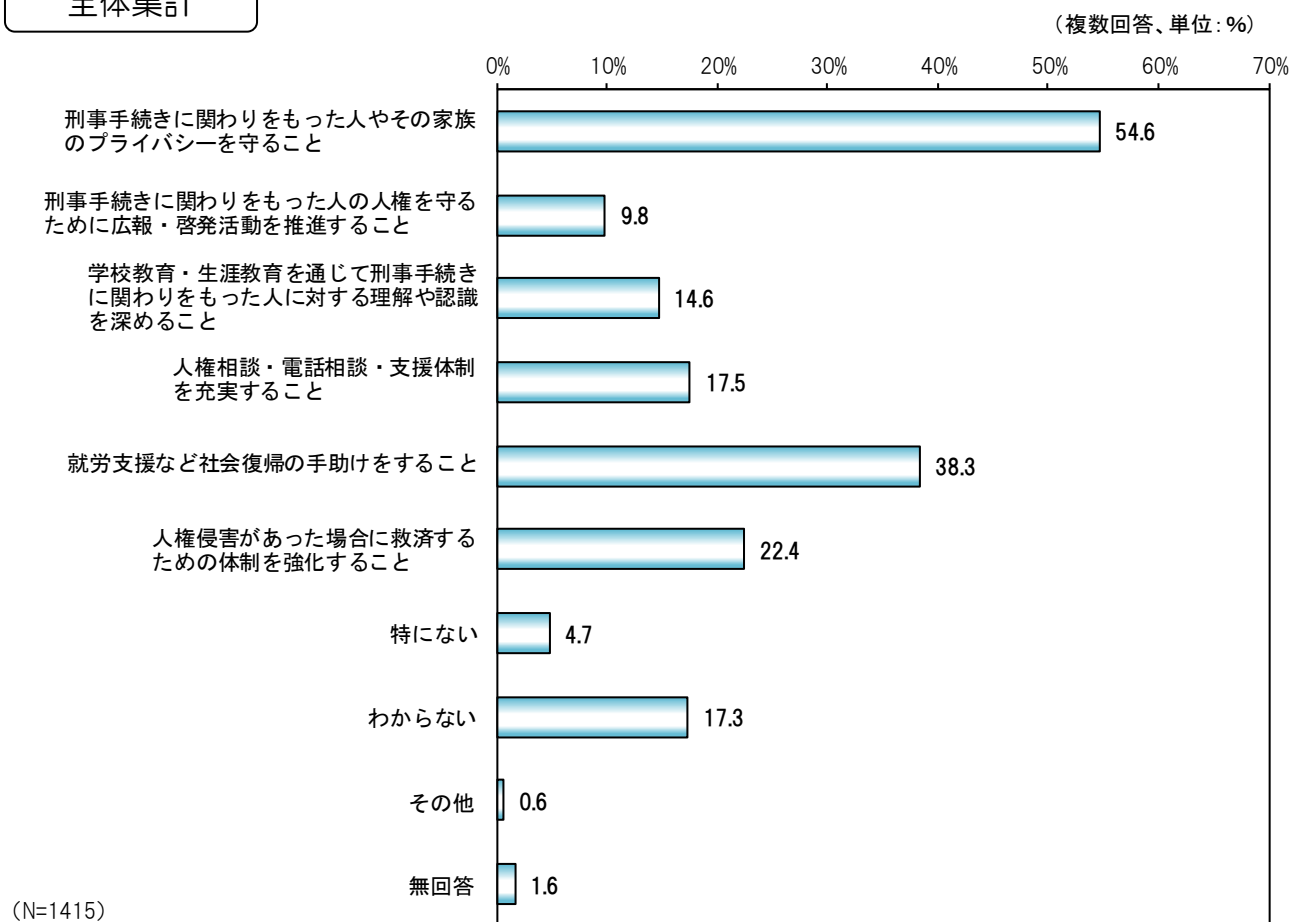
年齢別でみると、10歳代は「就職や職場において不利な扱いを受けること」、20歳代以上は「刑が確定していない段階で被疑者・被告人を犯罪者のように扱い、本人やその家族の人格を著しく侵害していること」の割合が最も高くなっている。

### 問3 1 刑事手続きに関わりをもった人の人権を守るために必要なこと

あなたは、刑事手続きに関わりをもった人の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から選んでください。(〇は3つまで)

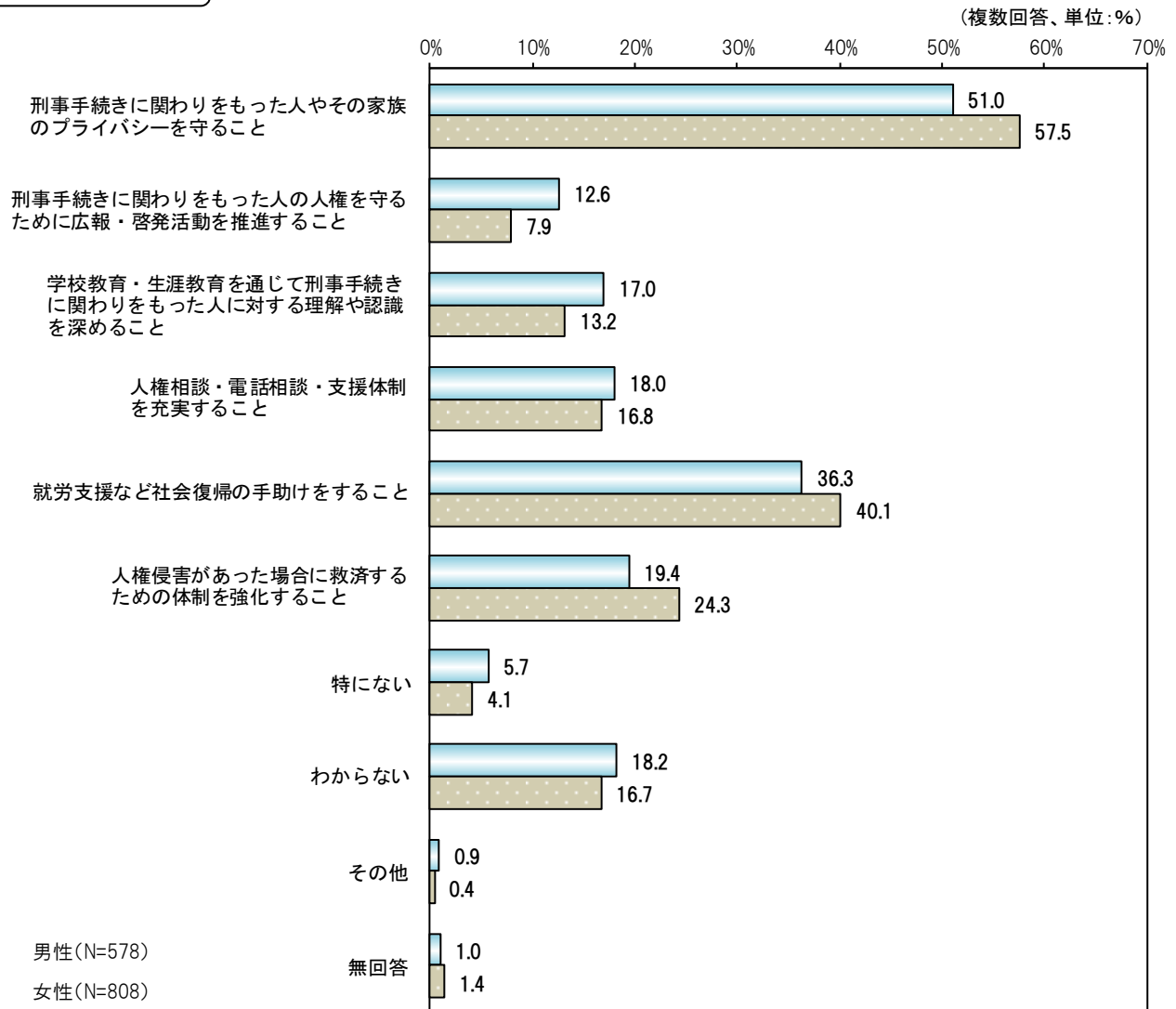
1. 刑事手続きに関わりをもった人やその家族のプライバシーを守ること
2. 刑事手続きに関わりをもった人の人権を守るために広報・啓発活動を推進すること
3. 学校教育・生涯教育を通じて刑事手続きに関わりをもった人に対する理解や認識を深めること
4. 人権相談・電話相談・支援体制を充実すること
5. 就労支援など社会復帰の手助けをすること
6. 人権侵害があった場合に救済するための体制を強化すること
7. 特にない
8. わからない
9. その他 ( )

#### 全体集計



「刑事手続きに関わりをもった人やその家族のプライバシーを守ること」の割合が54.6%と最も高く、次いで「就労支援など社会復帰の手助けをすること」が38.3%、「人権侵害があった場合に救済するための体制を強化すること」が22.4%となっている。

## 性別集計

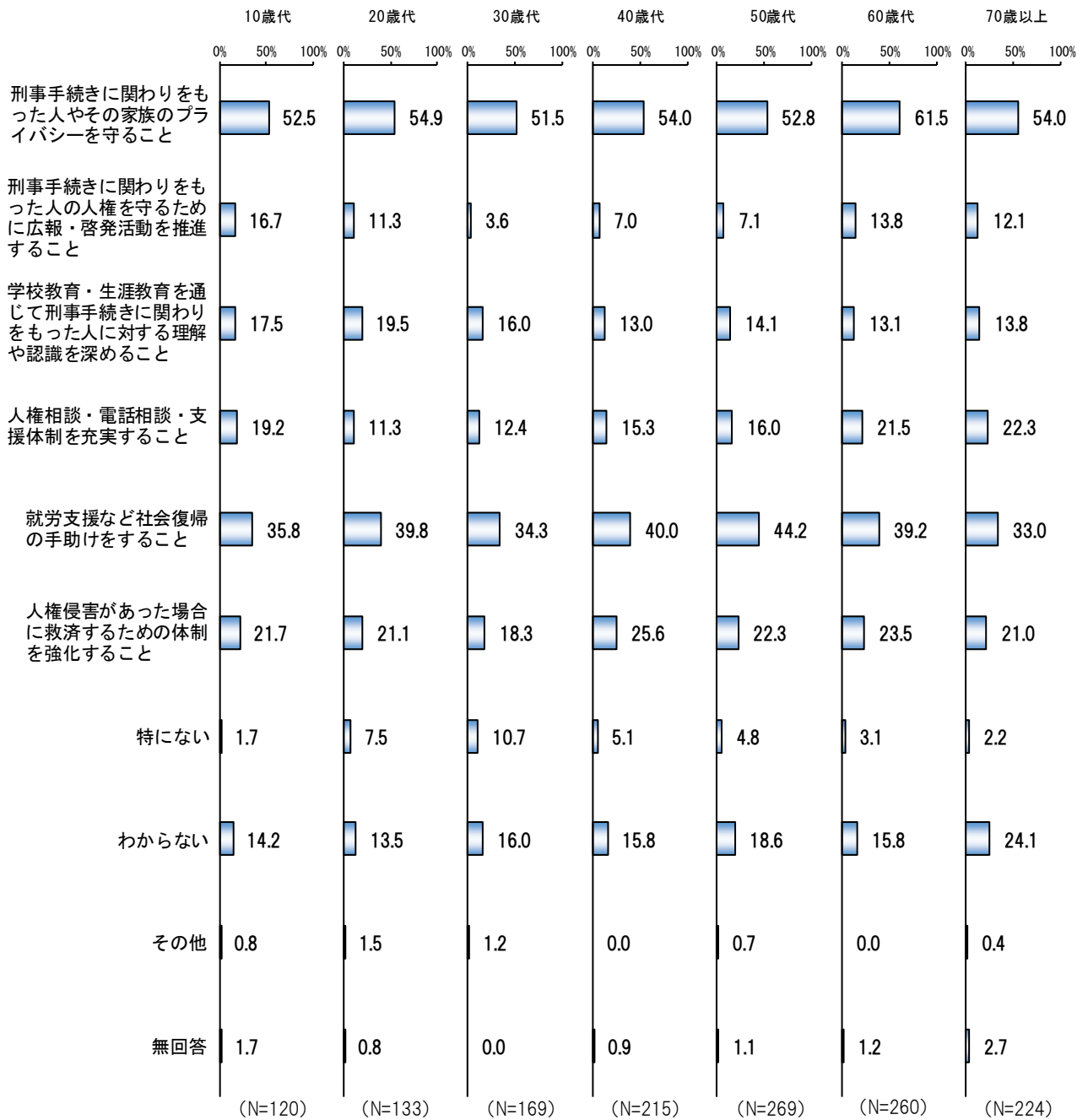


性別でみると、男女ともに「刑事手続きに関わりをもった人やその家族のプライバシーを守ること」の割合が最も高く、次いで「就労支援など社会復帰の手助けをすること」、「人権侵害があった場合に救済するための体制を強化すること」の順となっている。

「刑事手続きに関わりをもった人やその家族のプライバシーを守ること」が最も男女差が大きく、男性（51.0%）よりも女性（57.5%）の方が6.5ポイント高くなっている。

# 年齢別集計

(複数回答、単位：%)



年齢別で見ると、すべての年齢層で「刑事手続きに関わりをもった人やその家族のプライバシーを守ること」の割合が最も高くなっている。